秋の学びフェア 告知サイト改善案

この資料について

架空のイベント事務局「つむぎ学び企画」に向けた提案の教材です。実在の顧客、契約、売上、アクセス記録ではありません。AI要約の練習用として、料金や日程の条件を複数のページへ分けて記載しています。版は2026年10月1日版です。

提案の概要

既存サイト内の案内を整理し、来場者が参加する催し・料金・申し込み方法を一つずつ選べる状態を目指します。新しいイベントを企画する仕事、広告配信、申し込み受付の代行は含みません。

基本案と期間

基本制作費は165,000円（税込）。想定する実施期間は2026年11月2日から12月13日までの6週間です。公開目標日は11月30日。対象となるページは3ページで、公開日を守るための資料提出条件は4ページと6ページにあります。

読み方

3ページで制作範囲、4ページで日程、5ページで費用、6ページで例外と確認事項を確認してください。概要にある金額と公開目標日だけで発注を決めないことが、この教材での練習です。

誰の、どの疑問を解決するか

読者の想定

初めて参加する来場者を対象にします。既にスタッフとして関わっている人向けの内部マニュアルは別資料とします。「自分に合う催しがあるか」「料金はいくらか」「いつまでに申し込むか」「申し込み後に何が届くか」の4点を読者の疑問として仮置きしました。

現状の仮定

この教材では、日時がトップページ、料金がPDF、申し込み説明がフォーム直前へ分散していると仮定しています。利用者調査やアクセス解析で確認した事実ではありません。実際の制作では、現行ページと運営側の説明を確認してから情報を整理します。

提案する変更

催し一覧から各説明へ進み、料金と参加条件を読んでから申し込み方法を確認する順序にします。全員を同じ催しへ誘導するのではなく、対象者と開催日時を見て選べる構成です。受付システム自体は今回の制作範囲に含めません。

成功の扱い

制作時の確認は、必要な情報があるか、リンクが正しいか、スマートフォンで読めるかです。集客数や成約率の増加は約束しません。公開後の参加者数の計測方法と担当者は、この提案ではまだ決まっていません。

基本制作に含むもの・含まないもの

含むページ

既存サイト内の「催し一覧」「料金・参加条件」「申し込み方法」の3ページを改修します。新規ドメインの取得、サーバー移転、既存システムの変更は含みません。3ページの範囲に限り、文章の並べ替えと見出しの編集を行います。

素材と納品

写真とイベントの正式な説明は事務局が提供します。制作側は、確認を受けた文章を既存サイトへ反映し、3ページのPDF控えと変更内容の一覧を納品します。写真撮影、写真の購入費、長文の新規取材記事は基本制作に含みません。

申し込みへの接続

既存の外部申し込みページへのリンクを設置します。リンク先の受付システムの月額費、決済手数料、個人情報を扱うフォームの開発は別です。申し込み内容が実際に受理されるかの本番テストは事務局の担当者が実施します。

修正の回数

3ページの初稿に対して、事務局からまとめて返す修正指示を1回受け付けます。1ページにつき1回ずつ、計3回という意味ではありません。合意した指示の反映漏れの訂正は、この1回とは別に対応します。

6週間の進め方と公開日の前提

第1週 11月2日から11月8日

11月2日に開始し、事務局は11月4日までに催しの正式名称、日時、定員、税込料金、参加条件、使用許可を確認した写真、既存受付URLを提出します。曜日は開始日が月曜日、提出期限が水曜日です。

第2週・第3週

11月9日に3ページの初稿を提示します。事務局は11月16日までに修正指示を1つの文書へまとめて返します。異なる担当者の指示が矛盾した場合、事務局内で採用する内容を決めてから返答します。

第4週・第5週

11月23日から11月29日までに修正反映と表示確認を行い、11月30日を公開目標日とします。これは11月4日の資料提出と11月16日の回答がそろう場合の予定です。期限に間に合わないときは、新しい公開日を双方で再調整します。

第6週までの確認

公開後の表示・リンクの確認対応は、公開日を1日目として14暦日です。11月30日公開なら12月13日までになります。12月14日以降の更新はこの対応に含まず、必要に応じて別途依頼する形です。

基本料金と、依頼したときだけ加わる費用

基本制作費

情報整理と原稿編集110,000円、既存3ページへの反映と表示確認55,000円、合計165,000円。すべて税込の架空価格です。この教材の料金であり、相場や実在する制作会社の料金ではありません。

選択できる追加作業

3ページの英語版原稿を別途作る場合は55,000円（税込）を追加します。基本案と英語版原稿の両方を依頼した場合の制作費は220,000円（税込）です。英語版をサイトへ組み込む開発や言語切替機能は、この追加料金にも含みません。

公開後の更新

希望する場合に限り、月1回までの小さな文章更新を11,000円（税込）で依頼できます。自動加入ではありません。年間契約の義務もこの教材では設定していません。更新の内容がページ追加に当たる場合は別途確認します。

合計にできないもの

外部受付サービスの利用料、決済手数料、写真の購入費は未定です。基本制作165,000円に、それらを含めた全体予算が収まるとは判断できません。英語原稿と月次更新の両方を選ぶ場合も、初回費用と継続費用を分けて考えます。

例外・未確定事項・合意前の確認

資料が遅れた場合

11月4日を過ぎても必要な資料がそろわない場合、11月30日の公開は保証しません。遅れた日数を機械的に足す規定ではなく、再着手できる日を確認して日程を調整します。資料を仮の内容で公開する扱いにもしていません。

基本案から変わる場合

ページの追加、催し内容の差し替えを伴う構成の変更、2回目以降の新しい修正指示は、作業量と金額を確認してから対応します。最初の修正指示の反映漏れを直す場合とは区別します。

未確定の項目

事務局側の最終承認者、外部受付サービスの費用、本番の受付テストを実施する日、公開後の集客数を誰がどの方法で計測するかは未確定です。この資料に担当者名や具体的な費用が書かれていない項目を、AIが補って確定事項にしてはいけません。

今回の判断

基本案だけを検討するなら165,000円と3ページ改修が土台です。ただし外部サービス費は別に確認が必要です。英語原稿や継続更新は必要性を判断して選び、提出期限・修正回数・公開後の対応期間を理解したうえで進めます。